



2023年8月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年7月14日

上場会社名 A R アドバンステクノロジー株式会社 上場取引所 東
 コード番号 5578 URL https://ari-jp.com/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 武内 寿憲
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員 (氏名) 京極 健史 TEL 03 (6450) 6082
 四半期報告書提出予定日 2023年7月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年8月期第3四半期の連結業績（2022年9月1日～2023年5月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年8月期第3四半期	7,462	—	396	—	392	—	251	—
2022年8月期第3四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 包括利益 2023年8月期第3四半期 251百万円 (—%) 2022年8月期第3四半期 一百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年8月期第3四半期	84.07	—
2022年8月期第3四半期	—	—

- (注) 1. 当社は、2022年8月期第3四半期については四半期連結財務諸表を作成していないため、2022年8月期第3四半期の数値及び2023年8月期第3四半期の対前年同四半期増減率は記載しておりません。
 2. 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの、当社株式は2023年8月期第3四半期連結会計期間末において非上場であり、期中平均株価が把握できませんので記載しておりません。
 3. 当社は、2023年3月1日付で普通株式1株につき4株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年8月期第3四半期	3,851	1,358	35.3
2022年8月期	2,814	1,106	39.3

(参考) 自己資本 2023年8月期第3四半期 1,358百万円 2022年8月期 1,106百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年8月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2023年8月期	—	0.00	—	—	—
2023年8月期（予想）	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2023年8月期の連結業績予想（2022年9月1日～2023年8月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	10,459	19.3	438	10.3	430	8.4	281	3.0	92.21

- (注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無
 2. 当社は、2023年3月1日付で普通株式1株につき4株の割合で株式分割を行っております。2023年8月期の連結業績予想における1株当たり当期純利益については、当該株式分割の影響を考慮しております。
 3. 1株当たり当期純利益は、公募による新株式数（50,000株）及び公募による自己株式の処分株式数（228,900株）を含めた予定期中平均株式数により算出しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：有
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(注) 詳細は、添付資料P. 6「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年8月期3Q	3,223,000株	2022年8月期	3,223,000株
② 期末自己株式数	2023年8月期3Q	228,960株	2022年8月期	228,960株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2023年8月期3Q	2,994,040株	2022年8月期3Q	—株

(注) 1. 当社は、2022年8月期第3四半期において、四半期連結財務諸表を作成していないため、2022年8月期第3四半期の期中平均株式数(四半期累計)は記載していません。

2. 当社は、2023年1月30日開催の取締役会決議により、2023年3月1日付で普通株式1株につき4株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、期末発行済株式数、期末自己株式数及び期中平均株式数を算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	4
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(会計方針の変更)	6
(追加情報)	6
(セグメント情報)	6
(重要な後発事象)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、新しい生活様式の定着や行動制限の撤廃に伴う経済活動の正常化を受け、個人消費の増加や水際対策の緩和によるインバウンド需要の回復もあり、景気は回復基調となりました。しかしながらウクライナ情勢の影響により、原材料価格やエネルギーコストの上昇といった企業収益の圧迫や海外景気の下振れリスク等の要因により、先行きの不透明な状況が続いております。

このような状況のもと、当社グループは、企業の生産性向上や社会のデジタル化対応等を目的とするDX（デジタルトランスフォーメーション）の推進を支援しており、売上高は堅調に推移しております。一方、コスト面では顧客のDXを推進するエンジニア並びに内部管理体制強化のための人材採用に積極的な投資を行っております。

この結果、当第3四半期連結累計期間の経営成績は、売上高7,462,058千円、営業利益396,587千円、経常利益392,709千円、親会社株主に帰属する四半期純利益251,722千円となりました。

なお、当社グループは、DXソリューション事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

（2）財政状態に関する説明

（資産）

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は3,358,198千円となり、前連結会計年度末に比べ1,006,193千円増加いたしました。これは主に借入れにより現金及び預金が743,932千円増加したこと、また、売上高が伸長したことにより売掛金及び契約資産が249,795千円増加したことによるものであります。

固定資産は493,065千円となり、前連結会計年度末に比べ30,304千円増加いたしました。これは主に敷金の差入れ等により投資その他の資産のその他が55,910千円増加した一方で、減価償却費を計上したこと等によりソフトウェアが28,522千円減少したことによるものであります。

この結果、資産合計は3,851,263千円となり、前連結会計年度末に比べ1,036,498千円増加いたしました。

（負債）

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は2,493,243千円となり、前連結会計年度末に比べ784,776千円増加いたしました。これは主に金融機関との良好な取引維持及び運転資金としての短期借入金が増加したことによるものであります。

なお、当第3四半期連結会計期間末における固定負債の残高は、前連結会計年度末に引き続きゼロであります。

この結果、負債合計は2,493,243千円となり、前連結会計年度末に比べ784,776千円増加いたしました。

（純資産）

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は1,358,019千円となり、前連結会計年度末に比べ251,722千円増加いたしました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益の計上により、利益剰余金が増加したことによるものであります。

この結果、当第3四半期連結会計期間末における自己資本比率は35.3%（前連結会計年度末は39.3%）となりました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年8月期の連結業績予想につきましては、2023年6月23日の「東京証券取引所グロース市場への上場に伴う当社決算情報等のお知らせ」で公表しました通期の業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年8月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	886,891	1,630,823
売掛金及び契約資産	1,435,209	1,685,005
その他	61,560	75,517
貸倒引当金	△31,657	△33,147
流動資産合計	2,352,004	3,358,198
固定資産		
有形固定資産	64,808	68,677
無形固定資産		
ソフトウェア	171,354	142,831
その他	3,514	2,838
無形固定資産合計	174,868	145,669
投資その他の資産		
繰延税金資産	77,287	77,106
その他	162,330	218,241
貸倒引当金	△16,534	△16,628
投資その他の資産合計	223,083	278,718
固定資産合計	462,760	493,065
資産合計	2,814,765	3,851,263
負債の部		
流動負債		
買掛金	679,680	812,339
短期借入金	300,000	880,000
未払費用	450,122	304,500
未払法人税等	30,937	91,051
賞与引当金	—	124,050
役員賞与引当金	—	8,250
受注損失引当金	—	1,581
その他	247,726	271,471
流動負債合計	1,708,467	2,493,243
負債合計	1,708,467	2,493,243
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金	24,984	24,984
利益剰余金	1,071,558	1,323,280
自己株式	△90,245	△90,245
株主資本合計	1,106,297	1,358,019
純資産合計	1,106,297	1,358,019
負債純資産合計	2,814,765	3,851,263

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年9月1日 至 2023年5月31日)
売上高	7,462,058
売上原価	5,676,428
売上総利益	1,785,629
販売費及び一般管理費	1,389,042
営業利益	396,587
営業外収益	
受取利息	6
助成金収入	7,147
その他	53
営業外収益合計	7,208
営業外費用	
支払利息	4,288
上場関連費用	6,797
営業外費用合計	11,086
経常利益	392,709
税金等調整前四半期純利益	392,709
法人税等	140,986
四半期純利益	251,722
親会社株主に帰属する四半期純利益	251,722

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年9月1日 至 2023年5月31日)
四半期純利益	251,722
四半期包括利益	251,722
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	251,722

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（会計方針の変更）

（時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用）

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。）を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用しております。

なお、当該会計方針の変更による四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

（追加情報）

前連結会計年度末より、新型コロナウイルス感染拡大の影響に関する会計上の見積りの仮定に重要な変更はありません。

（セグメント情報）

当社グループは、DXソリューション事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

（重要な後発事象）

（公募による新株式の発行及び自己株式の処分）

当社は、2023年6月23日に東京証券取引所グロース市場に株式を上場いたしました。株式の上場にあたり、2023年5月19日及び2023年6月5日開催の取締役会において、下記のとおり公募による新株式の発行及び自己株式の処分を決議し、2023年6月22日に払込が完了し、2023年6月23日に受け渡しが完了しております。

公募による新株式の発行の結果、資本金は128,980千円、発行済株式総数は3,273,000株となっております。公募による自己株式の処分による資本金及び発行済株式総数への影響はありません。

なお、公募による新株式の発行及び自己株式の処分による資金調達の用途は、エンジニア労務費投資及び採用に係る求人費投資へそれぞれ充当する予定であります。

1. 公募による新株式の発行

(1) 募集方法	一般募集（ブックビルディング方式による募集）
(2) 発行する株式の種類及び数	当社普通株式 50,000株
(3) 発行価格	1株につき1,260円
(4) 引受価額	1株につき1,159.20円 この価額は、当社が引受人より1株当たりの払込金として受け取った金額であります。なお、発行価格と引受価額との差額は、引受人の手取金となります。
(5) 資本組入額	1株につき579.60円
(6) 発行価格の総額	63,000千円
(7) 引受価額の総額	57,960千円
(8) 資本組入額の総額	増加した資本金の額 28,980千円 増加した資本準備金の額 28,980千円
(9) 払込期日	2023年6月22日

2. 公募による自己株式の処分

(1) 募集方法	一般募集（ブックビルディング方式による募集）
(2) 処分する株式の種類及び数	当社普通株式 228,900株
(3) 処分価格	1株につき1,260円
(4) 引受価額	1株につき1,159.20円 この価額は、当社が引受人より1株当たりの自己株式の処分に係る払込金として受け取った金額であります。なお、処分価格と引受価額の差額は、引受人の手取金となります。
(5) 処分価格の総額	288,414千円
(6) 引受価額の総額	265,340千円
(7) 払込期日	2023年6月22日